

第4部 地域のあり方

学ぶにあたって

第1部から第3部では、世界各地の様子や日本各地の様子、学校周辺の地域の調べ方などを学習してきました。自然環境や生活・文化、産業、交通・通信などには、それぞれの地域で、それぞれの特色があることを学んできました。なかには、地球的課題や地域の課題のように、共通してみられる課題もありますが、その現れ方は地域によって多少異なっていたと思います。

第4部では、地域を将来に向けてよりよくするために、どうすればよいのかを、私たち一人ひとりが構想していきます。“構想する”とはいっても、何もないところから“地域の将来を考えよう”ということではありません。私たち

がこれまでに学習してきた、「世界の諸地域」や「日本の諸地域」の学習を振り返ってみると、地域の課題を克服してきた人々の努力や、地域にみられる課題の解決を目指して現在行われている取り組みがあったと思います。このなかには、地域をよりよくするためのヒントが隠れています。

地域調査の学習を通して、地域の魅力となる特色を見つける技能も身につけてきました。これまでの学習を生かして、誰も気がつかなかった地域の魅力を見つけ出したり、課題の解決策を積極的に提言したりしてみましょう。そして、これからの社会の担い手として、持続可能な社会のあり方を考えていきましょう。

日本の諸地域

各地方の地域的特色と地域の課題について



日本の各地方でみられる課題は、身近な地域と、どのように関わっているのだろうか。

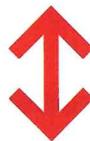
地域調査のしかた

身近な地域の調べ方について



地域調査の手法を生かして、日本の諸地域の学習を深めよう。

日本は、地球的課題にどのような影響を与え、また、どのような影響を受けているのだろうか。



かのう
持続可能な社会
を考え続ける

地域の課題を解決するためには、どのように取り組んでいけばよいだろうか。



世界の諸地域

各州の地域的特色と地球的課題について



地球的課題と私たちの生活は、どのように関わっているのだろうか。

地域のあり方

将来に向けた構想について



↑**1**これまでの学習と「地域のあり方」の関係 「地域のあり方」では、これまでの学習のなかで得た知識、考えたこと、身につけた地理的な技能のすべてを使って、地域のよりよい将来を構想します。

第1章 地域のあり方



1章の問い 課題を解決し、地域の魅力を生かすまちづくりを行うためには、どのような取り組みが必要なのだろうか。



↑1 六甲山地を背にした神戸市中心部(神戸市中央区、2018年)



↑2 観光客でにぎわういちご農園(神戸市北区)



↑3 日本三大中華街の一つ神戸南京町(神戸市中央区、2022年)



↑4 内陸部に開発された西神ニュータウン(神戸市西区、2023年)

1 追究するテーマを決めよう



学習課題 地球的課題や地域にみられる課題を振り返り、追究するテーマを設定しよう。



↓5 兵庫県神戸市の位置

さまざまな課題を振り返ろう

ここまでの地理的分野の学習で、世界規模でみられるさまざまな地球的課題や、日本の各地域におけるさまざまな課題を考えてきました。世界の各地域では、どのような地球的課題や地域の課題がみられたでしょうか。また、日本の各地域では、どのような地域の課題がみられたでしょうか。それぞれの地域がもつ特色を生かしながら、将来の世代にわたって発展していける持続可能な社会を目指するために、私たちはさまざまな地域のなかで、どのようなことに取り組んでいけばよいのか、持続可能な開発目標(SDGs)を意識しながら考えてみましょう。

追究するテーマの設定

州	地域を追究する主題	注目する地球的課題
アジア州	急速な経済成長	都市・居住問題
ヨーロッパ州	国どうしの結びつきの強まり	経済格差
アフリカ州	特定の産物に頼る経済	食料問題
北アメリカ州	巨大な産業	生産と消費の問題
南アメリカ州	農地や鉱山の開発	熱帯林の破壊
オセアニア州	他地域との関係	多文化の共生

↑6第2部第2章「世界の諸地域」において、地域を追究してきた主題と注目してきた地球的課題（対話）これらの地球的課題は、日本やあなたが暮らす地域とどのような関わりがあるのか、話し合おう。

地方	注目する視点	地域にみられる課題
九州地方	自然環境	温暖な気候を生かした産業の発展 火山への対策
中国・四国地方	交通や通信	交通や通信を生かした産業の発展 過疎地域の活性化
近畿地方	環境保全	環境に配慮した産業の発展 自然環境や歴史的景観の保全
中部地方	産業	地域の特性を生かした新たな産業の発展
関東地方	人口や都市・村落	人口の集中を生かした産業の発展 過密への対策
東北地方	生活・文化	伝統文化を生かした産業の発展 伝統文化の継承
北海道地方	自然環境	寒冷な気候を生かした産業の発展 厳しい寒さや雪への対策

↑7第3部第3章「日本の諸地域」において、地域を追究する際に注目してきた視点と地域にみられる課題

自然環境	地形や気候の特徴	人口や都市・村落	過疎と過密	資源・エネルギーと産業	産業の空洞化	交通や通信	交通網の整備	生活・文化	生活の変化
	自然の恩恵		少子高齢化		電力・エネルギー		交通の格差		新しい文化
	自然災害		都市機能の集中		農業の課題		ストロー現象		地域の祭りや文化
	開発と保全		人口減少		観光客の増加		通信網の整備		伝統的な産業

←8地域のあり方を考える視点の例
（対話）あなたが暮らす地域には、どのような魅力や課題があるのか、話し合おう。

追究するテーマを決めよう

ここでは、具体的な地域を設定して、その地域のあり方を考えていきましょう。例えば、学校が所在する市区町村やその姉妹都市、校外学習や修学旅行で訪れる市区町村などが、その候補になります。対象の地域を設定できたら、その地域がどのような場所といえそうか、どのような魅力がありそうかなど、調査を始める前の時点での、地域の特色の仮説を立ててみましょう。世界や日本全体でみられる課題が、その地域でどのように現れているかについても、予想してみましょう。

兵庫県神戸市を対象の地域とすると、写真1～4から、神戸市が多くの人々や観光客を引き寄せる魅力ある場所なのではないか、との仮説が立てられそうです。そこで追究するテーマを「神戸市の魅力と課題」と設定して、地域の実態を調査しましょう。そして、調査からみえてきた課題の解決策を考えていきましょう。

○魅力 △課題

【自然環境】

- 海も山もあり、自然が豊か。
- △自然災害の危険性があるのではないかな。

【人口や都市・村落】

- 多くの人が暮らし、観光客もたくさん訪れる。
- △日本全体でみられる少子高齢化の影響がみられるのではないかな。

【交通や通信】

- 鉄道やバスの路線が充実している。
- △六甲山地の南北で交通網に違いがあるのではないかな。

↑9神戸市の魅力や課題を予想した例

地図帳活用

対象の地域は、どのような場所だろうか。自然環境や産業、人口、交通網などを確認しよう。



なぜ街灯が傾いて水浸しになっているのかな？

↑神戸震災メモリアルパーク(神戸市中央区、2022年) 兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)によって被災したメリケン波止場の一部をそのままの状態^{ばざん}で保存しています。

2

地域の実態を調査しよう

1章の問い 課題を解決し、地域の魅力を生かすまちづくりを行うためには、どのような取り組みが必要なのだろうか。



学習課題

テーマを追究するために、何をどのように調べればよいかを考えて、資料や情報を収集しよう。

資料と情報を収集しよう

予想した地域の魅力や課題の実態を知るために、第3部第1章「地域調査のしかた」で学習した

手順を振り返りながら、調査を進めてみましょう。

146

神戸市は、古くから海外ともつながる港町として、外国人居留地としてのなごりのあるメリケン波止場や異人館、南京町などの魅力的な施設が多く、昔も今も多くの人々を引き寄せる観光地となっています。その一方で、1995年1月17日未明に発生した兵庫県南部地震では、写真1・3のように大きな被害を受けました。この災害は阪神・淡路大震災とよばれています。

阪神・淡路大震災から約30年が経過した神戸市は、復興が進み、観光客は震災前よりも多くなってきています。観光の側面からは順調な発展を続けているように見える神戸市ですが、そこで生活をする人々の視点で神戸市をみつめてみると課題もありそうです。観光客が多く訪れる沿岸部には、若い世代を中心に多くの住民が生活している一方、神戸市の北部や西部には、高齢化や人口減少が進んでいる地域もあります。



↑神戸市の人口の変化 対話 神戸市の人口は、どのように変化してきたのだろうか。また、今後、どのように変化していくと予想されるのか、話し合おう。

声 「人と防災未来センター」で活動する人の話

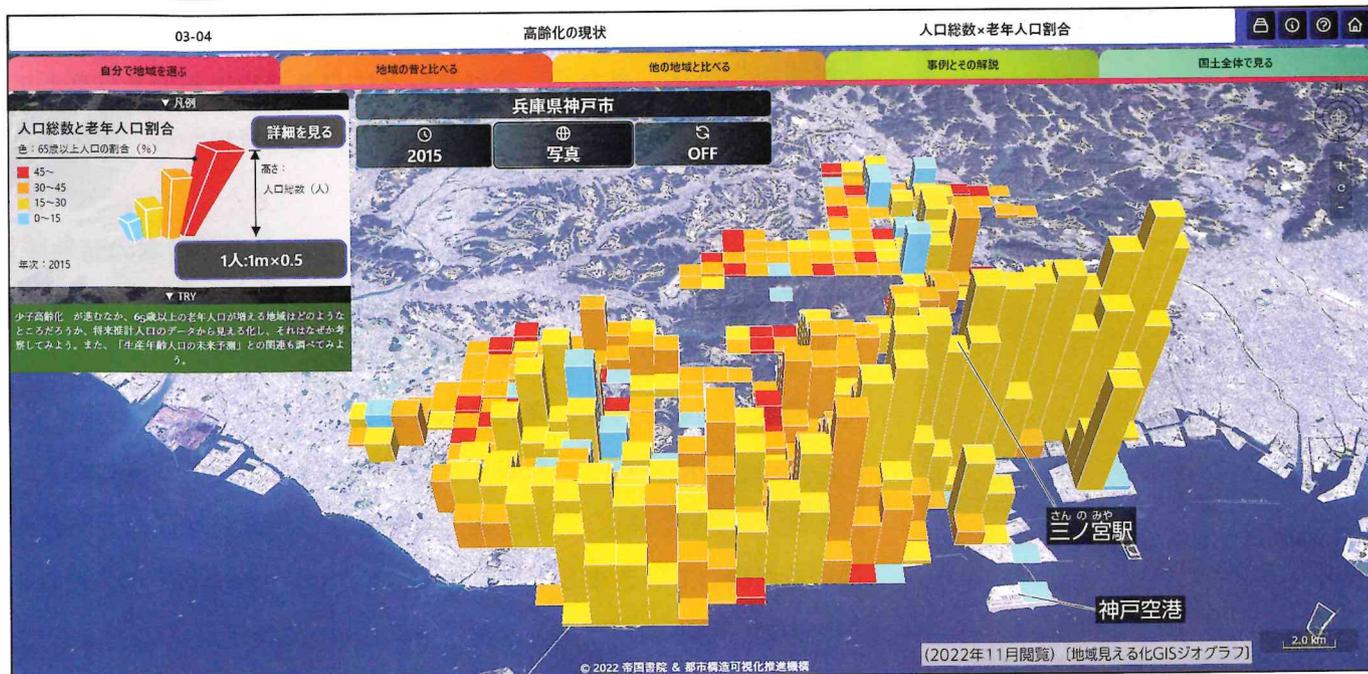
1995年1月17日に発生した兵庫県南部地震では、震度7に達する強い揺れで、多くの建物が倒壊しました。夜明け前の地震だったため、自宅で眠っていた人が建物や家具の下敷きになるなどして、6000人を超える人が亡くなりました。また、水道や電気、鉄道や道路などの生活基盤が破壊され、都市の機能が長期間まひしました。

地震から約30年がたった今、震災後に生まれた若い人や、震災後に神戸市に移り住んだ人など、震災当時のことを知らない人が増えてきました。地震の恐ろしさと、それに対する備えの大切さ、そして救援から復旧・復興までの道のりを語り継ぐことで、防災の意識を高め、減災につなげていきたいと考えています。



↑ 兵庫県南部地震で倒壊した高速道路（神戸市東灘区、1995年）
 ↓ 語り部の方から震災のときの様子やその教訓を伺う様子（神戸市中央区、2022年）

文献調査（インターネットや図書館などを使った調査） p.138



↑ 神戸市における人口分布と老年人口割合 対話 神戸市の人口は、どの辺りに集中しているのだろうか。また、高齢化が進んでいる地域・あまり進んでいない地域は、どのような場所に分布しているのか、話し合おう。



棒の高さは人口の数、色は老年人口割合を示しているんだね。



地域分析 Web

→ 収集した資料から調査をしている様子



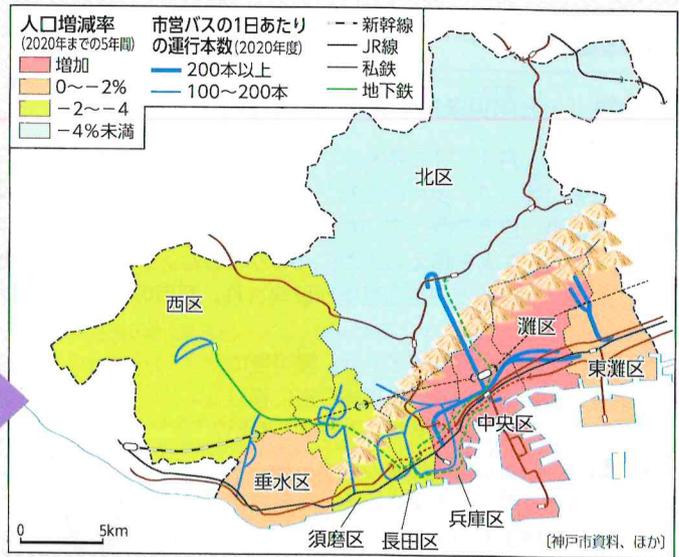


大阪市に近い海沿いの地域を中心に人口が増加しているね。交通の利便性と何か関係があるのかな？

3-3. 区別世帯数及び人口 (各年10月1日現在)

区名	人口					
	平成28年	29年	30年	令和元年	2年	3年
全市	1,537,467	1,536,569	1,532,515	1,529,756	1,525,152	1,517,717
東灘区	213,937	214,112	213,878	214,167	213,562	212,599
灘区	136,722	137,096	137,178	137,122	136,747	136,534
中央区	138,470	140,997	143,392	145,559	147,518	147,627
兵庫区	107,558	107,954	108,540	109,105	109,144	108,853
北区	217,808	216,077	213,867	213,867	213,867	213,867

↑1 入手した統計資料の例



↑2 統計資料や地図帳などから作成した主題図の例

3 地域の魅力と課題を分析・考察しよう

1章の問い 課題を解決し、地域の魅力を生かすまちづくりを行うためには、どのような取り組みが必要なのだろうか。



学習課題

収集した資料や情報をもとに地域の魅力と課題を分析し、その要因を考察しよう。

資料と情報を整理しよう

地域の魅力と課題に関する資料と情報を収集できたら、それをもとにグラフや主題図を作成してみよう。地域の魅力と課題について、どの資料から、どのようなことが分かるのか、整理しましょう。

第2部第2章「世界の諸地域」や第3部第3章「日本の諸地域」などで学んだことを生かして、この地域の魅力や課題が、世界規模でみられるものなのか、日本全体でみられるものなのか、それとも地域特有のものなのか、考えていきましょう。

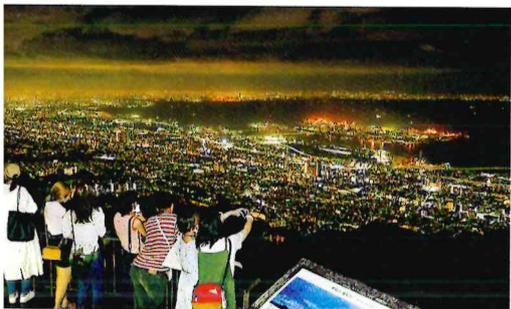
魅力と課題の要因を考察しよう

収集した資料と情報をもとに作成したグラフや主題図を分析して、地域の魅力と課題の要因を考察していきましょう。地域の特色は、その地域の魅力である一方で、地域の課題を生み出す要因になることもあります。

神戸市は「みなとまち神戸」とよばれているように、沿岸部は住民や観光客を引き寄せる施設も多く、交通網も発達してきました。人口減少や高齢化の進む北部や西部にも、有馬温泉や観光農園、学園都市や神戸サイエンスパークなど、魅力ある場所があります。しかし、交通をはじめとする利便性については、沿岸部のように整備が進んでいない所もあります。沿岸部と北部・西部とでは大きく状況が異なる、神戸市の現在の姿がみえてきそうです。

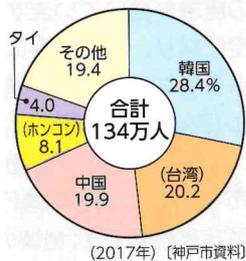
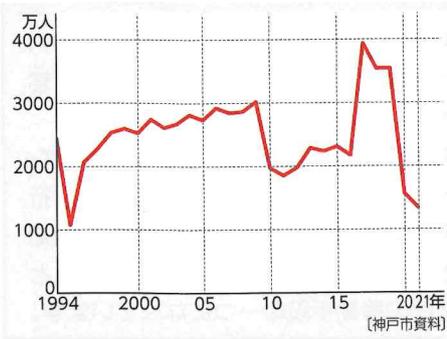


↑3 六甲山地の北側に位置する有馬温泉(神戸市北区、2022年)



↑4 六甲山地(摩耶山)からの夜景を楽しむ人々(神戸市灘区、2022年)

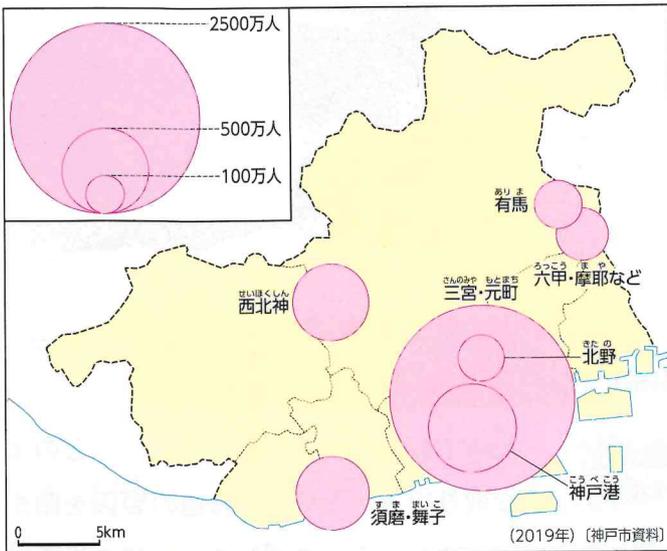
課題の考察 — 調査で入手した資料の分析を通して—



観光客は、海沿いの地域に行くことが多いんだね。インターネットで調べてみたら、神戸市でいちご狩りやぶどう狩りを楽しめる所があるみたいだよ！神戸市のどの辺りにどんな農園があるのかな？



◀ 5 神戸市を訪れる観光客数の変化(左)と外国人旅行者の出身国・地域の割合(右)



↑ 6 観光客が多く訪れる場所 対話 どのような地域を訪れる観光客が多いのか、地図帳なども参考にしながら、話し合おう。

↑ 7 神戸市での味覚狩り体験などを案内するウェブサイト

● 課題の要因の考察

【人口や都市・村落、交通や通信の視点から】

- ・1995年に震災を経験した神戸市は、復興とともに人口が増加してきたが、近年は減少している。特に北部で減少している。
- ・六甲山地の南側と北側の地域で交通網の発達状況が異なる。また、南側と北側を結ぶ交通手段が少ない。

→ 人口減少は日本全体の課題。神戸市でも中心市街地の郊外で、人口減少が進んでいる。その背景には、少子高齢化や交通の利便性が関係している。

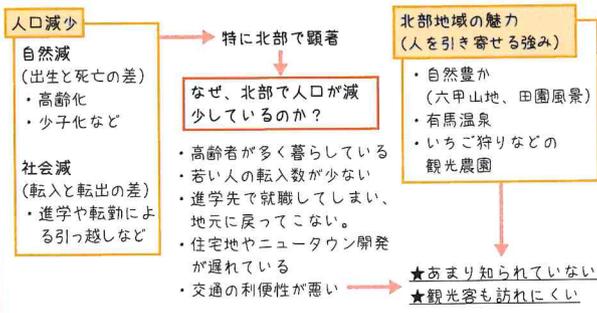
【産業（観光産業）の視点から】

- ・神戸市には、国内外から多くの観光客が訪れているが、近年は減少している。
- ・六甲山地の北側には、温泉や観光農園などの観光名所があるものの、多くの観光客は南側の地域を訪れる。

→ 観光客の減少は新型コロナウイルス感染症による影響が大きいものの、神戸市北部の観光名所（魅力）を知らない人も多い可能性がある。

● 神戸市の魅力と課題

多くの人に観光に訪れてもらい、そして多くの人に暮らしてもらうためには、どうしたらよのだろうか。



● 神戸市北部の「魅力の発信」と「交通の利便性の向上」を行うことが、観光客や住民を増やすためのきっかけになるのではないかと。

↑ 8 地域にみられる課題の要因を考えた例



↑1 北野異人館街などの観光地をめぐる周遊バスを調査している様子(神戸市中央区、2022年)



交通網を生かした地域活性化については、中国・四国地方で学んだね！
このDMVも何か参考になりそう！

未来に向けて

DMVによる地域活性化の取り組み

情報・技術

日本では、鉄道やバスの利用者の減少により、近年、鉄道路線やバス路線の廃線が続いています。地域の公共交通機関がなくなると、移動が不便になり、人口減少に拍車をかけている地域もあります。

そのようななか、線路と道路の両方を走る車両「デュアル・モード・ビークル(DMV)」の運行によって、地域を活性化する取り組みが行われています。阿佐海岸鉄道では、2021年から徳島県海陽町と高知県室戸市を結ぶDMVが運行されています。乗り換えなしでバスと鉄道の両方を利用でき、地域の住民の移動手段の一つになっています。

世界初となるDMVの運行は、地域の観光資源にもなっており、週末には多くの観光客も利用します。

→2 線路を走行するDMV(徳島県海陽町、2022年) 道路では、タイヤを下ろして走行します。



4

地域の課題の解決策を構想しよう

1章の問い 課題を解決し、地域の魅力を生かすまちづくりを行うためには、どのような取り組みが必要なのだろうか。



学習課題

調査したことをもとに、課題の解決と地域の魅力を生かすアイデアを具体的に示そう。

課題の解決に向けた取り組みを調べよう

地域の課題を解決するためには、どのような取り組みが大切か、課題の要因を踏まえて、その解決策を考えていきましょう。まず、これまでの学習内容を振り返り、神戸市と同じような課題に対して取り組んできたほかの地域の事例と比較したり、関連づけたりしましょう。また、神戸市では、地域が抱える課題に対して、実際にどのような取り組みが行われているのか、インターネットなどを使って調べてみましょう。解決に向けたさまざまな選択肢を知ることで、地域の課題解決に向けた見通しが立てやすくなる場合があります。

解決策を構想しよう

地域の将来をより魅力的なものにするために、どのような点を改善したり、どのような取り組みを行ったりすると、地域が抱える課題を解決することができるでしょうか。また、私たちにはどのようなことができるでしょうか。課題の解決に向けて解決策を構想してみましょう。その際、神戸市に暮らす人や観光客のように、異なる立場の人にとって、構想した解決策にはどのような利点や課題があるのか、多面的・多角的に考えることが大切です。

参考になるページ	考えたこと
p.187 未来に向けて「土砂災害に備えた防災教育」	兵庫県南部地震(阪神・淡路大震災)の教訓やその後の取り組みを伝えることで、災害に強いまちづくりを行っていることを紹介できるのではないかと。
p.269 未来に向けて「全員避難を実現した地域ぐるみの防災教育」	
p.194~195 「人々を呼び寄せる地域の取り組み」	地域の祭りや伝統行事、食事など、その地域に暮らす人にとっては当たり前だが、観光資源になり得るのではないかと。
p.254~255 「伝統行事と生活や文化の変化」	
p.198 未来に向けて「通信網を生かした地域おこしの取り組み」	通信網を生かして新たな企業を誘致するなど、働く場所が用意できれば、UターンやIターンなどの移住者を増やせるのではないかと。
p.244~245 「大都市周辺の農業と山間部の過疎問題」	

↑3 類似した課題がみられる地域や、課題の解決に向けて役立つような事例を教科書から書き出した例

●課題の解決に向けた構想

神戸市の魅力を発信し、人を呼び込む。そのため
の旅行プランを作成する。

【モデルコース】

- 1日目 新神戸駅 → 震災関連施設の見学
→ 六甲山 (宿泊：有馬温泉)
- 2日目 有馬温泉の散策 → 農業・自然体験
(宿泊：有馬温泉)
- 3日目 北野や三宮・元町などの観光地を
めぐり → 新神戸駅

【こだわったところ】

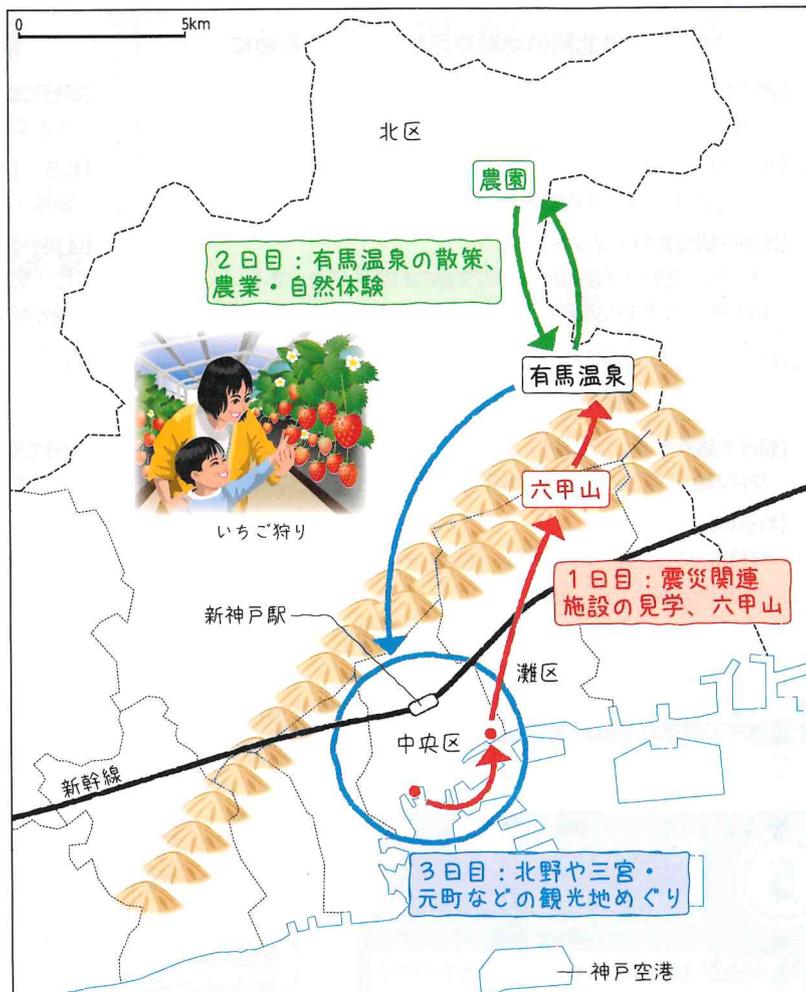
農業・自然体験

理由：神戸市の新たな魅力を伝えたい。
神戸市の北部にも足を運んでほしい。



北部を中心にめぐる2日目の移動手段が課題になりそうだね。

写真1のような観光地をめぐる周遊バスを走らせたら、観光客も増えて、地域が活性化するんじゃないかな？



↑4 神戸市の魅力を発信するために作成したモデルコースの例

構想した解決策を議論しよう

課題の解決に向けて構想した解決策を、グループやクラスで発表し、意見を出し合ってみましょう。発表する際は、グラフや主題図などを用いて課題の要因を説明したり、データや根拠に基づいて課題の解決策を説明したりすることが大切です。また、ほかの人やグループの発表を聞いて、質問をしたり、意見を出し合ったりしながら、さまざまな側面から解決策を見直すことも大切です。例えば、神戸市の人口や観光、交通網だけでなく、防災・減災の取り組みや地域の祭りなどとも関連づけて考えると、よりよい解決策がみえてくるかもしれません。

そして、議論を踏まえて見直した解決策には、費用や継続性などの面で無理な点がないか、実現の可能性や持続可能性などを意識しながら、もう一度、考えてみましょう。

そして、議論を踏まえて見直した解決策には、費用や継続性などの面で無理な点がないか、実現の可能性や持続可能性などを意識しながら、もう一度、考えてみましょう。



↑5 解決策を発表している様子

神戸市に観光客を呼び込む取り組みが、神戸市に暮らす人にとっても喜ばれる取り組みになっているか、考える必要がありそうだね。



六甲山地の北側の地域を活性化させるために

【旅行で訪れてほしい場所】

六甲山地の北側にある農園、六甲山

【ねらい】

海も山もある神戸市の魅力を発信する。

【住民や観光客のメリット】

住 民：高齢化が進む地域での交通の利便性が向上する。
観光客：訪問先の選択肢の拡大や神戸市の魅力を味わえる。

防災意識が高いまちづくりを進めるために

【旅行で訪れてほしい場所】

人と防災未来センター、神戸港震災メモリアルパーク

【ねらい】

阪神・淡路大震災の教訓を住民や観光客に伝え続けていく。

【住民や観光客のメリット】

住 民：安心・安全を感じられる生活ができる。
観光客：自身の防災意識を高めることができる。

神戸らしい景観を守るために

【旅行で訪れてほしい場所】

神戸港から見る六甲山地、六甲山や摩耶山から見る夜景

【ねらい】

神戸らしい景観を守りながら、住みやすいまちづくりを行う。

【住民や観光客のメリット】

住 民：都心部での生活の利便性が向上する。
観光客：景観と観光資源の調和を感じられる。

神戸の文化を再発見するために

【旅行で訪れてほしい場所】

灘五郷の酒蔵、南京町（中華街）

【ねらい】

神戸の食文化をPRすることで、神戸の多様性を知ってもらう。

【住民や観光客のメリット】

住 民：食を通して神戸ブランドを再認識できる。
観光客：食を通して神戸の成り立ちを知ることができる。

↑ 1 神戸市の魅力を伝える旅行プランを考えたい例

5

解決策と魅力を高める提案をしよう

1章の問い 課題を解決し、地域の魅力を生かすまちづくりを行うためには、どのような取り組みが必要なのだろうか。



学習課題

課題の解決を図り、地域の魅力を生かすアイデアを分かりやすく他者に提案しよう。

構想したことをまとめよう

ここまでの調査結果や課題の要因を踏まえて構想した解決策を、レポートやポスター、報告書などにまとめてみましょう。調査結果をまとめる際には、簡潔で分かりやすい内容にするための工夫が大切です。テーマや目的、調査方法、調査結果、そして結論などについて端的に記述するほか、

グラフや主題図、写真などを交えて作成するようにしましょう。神戸市をより魅力的にするために、なぜそのように考えたのか、根拠を書くと説得力が増します。

地域社会に向けて発信しよう

レポートやポスター、報告書などにまとめることができたなら、学校内や地域の方々へも

情報を発信しましょう。例えば、学校の文化祭などで発表したり、市区町村の役所・役場の方にプレゼンテーションソフトを使って提言したり、調査に協力してくださった方に送付したりしてみましょう。そして、調査結果や結論について、意見や感想をもらい、次の機会に生かせるようにしましょう。

技能をみがく

20

展示発表のしかた

調査結果を発表する方法には、教室などで説明しながら発表を行う口頭発表のほか、レポートやポスターなどを掲示して発表する展示発表という方法があります。

文化祭や学校公開日などに校内に掲示して展示発表を行う場合は、口頭発表のように意見や感想を直接もらいにくいので、ふせんやペンなどを用意して、見てくれた人に意見を書いてもらい、掲示物に貼ってもらおうとよいでしょう。

テーマ

一目で分かる簡潔な言葉で、調査テーマを書きましょう。

動機と目的

調査をしようと思った理由やいきさつ、調べることで何を知りたいのかを書きましょう。

調査方法

何を、どのような方法で調べたのかを書きましょう。

調査結果と考察

調べて分かったことが、読む人によく伝わるように、言葉や表現を工夫しながらまとめましょう。地図やグラフ、写真などの視覚的に分かりやすい資料も入れましょう。

課題の解決に向けた構想

課題の要因を踏まえて考えた解決策や、持続可能な社会に向けて構想したことを書きましょう。

まとめと感想

予想が正しかったのかを振り返りながら、調べて分かったことを簡潔にまとめましょう。また、感じたことや考えたこと、さらに調べたいと思ったことなども書きましょう。

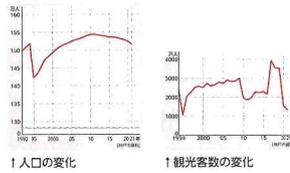
参考文献

参考にした本や資料、ウェブサイトのアドレスなど、情報の出典(出所)を書きましょう。

テーマ 神戸市の魅力と課題

一六甲山地の北側の地域を活性化させるために一

神戸市に多くの人を呼び込むには、どうしたらよいらうか。



1. テーマ設定の動機と目的

- ・1995年に震災を経験した神戸市は、復興とともに人口が増加してきたが、近年は減少している。
- ・神戸市には、国内外から多くの観光客が訪れているが、新型コロナウイルス感染症の影響で、近年は減少している。
- ↓
- ・多くの人に観光に訪れてもらい、そして、多くの人に暮らしてもらうためにはどうしたらよいか、その解決策を考えていきたい。

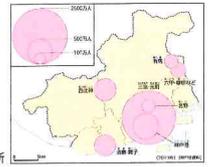
2. 調査の方法

- ・神戸市の魅力と課題を知るためには、どうしたらよいらうか。
- 「人と防災未来センター」で語り部の方から阪神・淡路大震災のときの話を伺う。
- 区ごとの人口増減を調べる。
- 観光客の主な訪問先を調べる。
- 鉄道と市営バスの路線網を調べる。



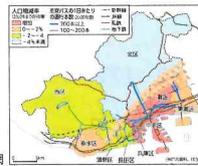
3. 調査結果と考察 (1)

- ・六甲山地の南側の地域に多くの観光客が訪れる。
- ・六甲山地の北側は自然豊かで、温泉や観光農園などがある。
- ・観光客や住民に北部の魅力が十分に伝わっていない。
- 「魅力の発信」



3. 調査結果と考察 (2)

- ・人口減少は北部で顕著。高齢化も進む。
- ・交通の利便性が悪い。
- …観光客や住民の両方にとって不便。
- 「交通の利便性の向上」



4. 解決策の提案 (1)

- ・【魅力の発信】
- 神戸市の魅力を伝える旅行プランを作成する。
- モデルコース
- 1日目 震災関連施設の見学、六甲山
- 2日目 有馬温泉の散策、農業・自然体験
- 3日目 北野や三宮・元町などの観光地めぐり



4. 解決策の提案 (2)

- こだわったところ
- 農業・自然体験
- 理由：神戸市の新たな魅力を伝えたい。
- 神戸市の北部にも足を運んでほしい。



5. まとめと感想

- ・今回は神戸市に来てもらうための旅行プランを考えた。
- ・観光客や住民を増やすためには、公共交通機関の充実が大切。 ※費用の問題もある。

6. 参考文献

- ・「神戸市統計書」
- ・神戸市ウェブサイト (2023年1月閲覧)

↑2プレゼンテーションソフトを使ってまとめた例

持続可能な社会を目指す一員として

現在行われている取り組みは、状況の変化などに応じて、定期的な見直しや改善が求め

られています。そして何よりも、今後起こる可能性の高い課題に対して、関心を持ち続けることが大切です。持続可能な社会に向けて私たちはどのような行動をしていくとよいか、これからも社会の一員として、よりよい地域のあり方を考えていきましょう。

公民的分野では、政治や経済などの活動について学習します。公民的分野の学習においても、地域をよりよくするためにはどうしたらよいか、考えていきましょう。





太字の数字は、本文中に太字で掲載しているページを示しています。
 紫文字は、QR コンテンツの用語解説で掲載している語を示しています。

事項

さくいん

あ・ア

Iターン……………245
 アイヌ民族……………272
 赤潮……………205
 亜寒帯(冷帯)……………29、36、77、
 144、269
 アグリビジネス……………99、112
 アパルトヘイト(人種隔離政策)
 ………………85
 油やし……………56
 アフリカ連合(AU)……………87
 アポリジニ……………123
 アルパカ……………38

い・イ

衣食住……………26
 イスラム教……………41、51、61、
 69、84
 緯線……………8
 一極集中……………55
 一般図……………44
 緯度……………8、14
 稲作……………50
 稲(米)……………56、58、147、
 228、256、273
 衣服……………26
 移民……………69、76、96、111、122

う・ウ

雨温図……………29
 雨季……………28、49、83
 埋め立て(埋立地)……………103、143、
 190、204、206、236

え・エ

永久凍土……………36、77
 APEC(アジア太平洋経済協力)
 ………………125
 液化化……………146
 エコツアーリズム……………277
 SDGs(持続可能な開発目標)
 ………………巻頭1、91、232、284
 エネルギー資源……………154
 円グラフ……………43
 園芸農業……………225
 遠洋漁業……………159、225

お・オ

オアシス……………32
 大麦……………175
 沖合漁業……………159
 帯グラフ……………43
 親潮(千島海流)……………143、258、
 275
 オリーブ……………34、72、192
 折れ線グラフ……………43
 温室効果ガス……………121、155、156
 温泉……………173、261
 温帯……………29、34、144
 温暖湿潤気候……………29、121

か・カ

階級区分図……………44
 海溝……………143
 開拓……………97、273、280
 開拓使……………272、273
 海流……………143
 カカオ(豆)……………85、86
 化学工業……………190
 火砕流……………146
 火山……………146、170、172、268
 火山灰……………146、172、268
 果樹栽培……………259
 華人……………56
 カースト……………41
 化石燃料……………53
 過疎(化)……………152、161、195、
 198、245
 カトリック……………68、69
 カーボンニュートラル……………157
 過密……………152、240
 火力発電……………155、157、281
 カルデラ……………170
 かんがい……………32、50
 乾季……………28、49
 環境保全……………223
 環境問題……………53、206
 乾燥帯……………28、32
 寒帯……………29、36
 干拓……………143、228
 関東ローム……………236
 干ばつ……………156
 寒流……………21、143、275

き・キ

気温……………29、109、156
 聞き取り調査……………135、137
 気象災害……………147

季節風(モンスーン)……………49、144、
 171、187、203、237、253
 北関東工業地域……………242
 北九州工業地帯……………177
 北大西洋海流……………67
 キャッサバ……………31
 共助……………149
 共通農業政策……………73
 キリスト教……………40、51、68、
 84、96、122
 近郊農業……………158、244

く・ク

空中写真……………132
 グレートプレーンズ……………94
 黒潮(日本海流)……………143、145、
 171、187、237、258

け・ケ

軽工業……………159
 経済格差……………53、76、85
 経済特区……………52
 経線……………8
 経度……………8、14
 京阪神大都市圏……………204
 京浜工業地帯……………242
 京葉工業地帯……………242
 ゲルマン系……………68
 減災……………148、187、269
 原子力発電……………155
 減反政策……………257
 原油……………60、74、77、85、154、
 162、190、222

こ・コ

公害……………177、182、206、223
 工業団地……………57、261
 航空宇宙産業……………100
 航空写真……………132
 高原野菜……………227
 高山気候……………29
 鉱産資源……………77、85、113、
 124、154
 公助……………149
 洪水……………147、237
 降水量……………29
 高速交通網……………162
 高速通信網……………163、198
 公用語……………97
 高齢化……………52、153、198
 国際河川……………66
 国際協力機構(JICA)……………87
 国際分業……………74

国際法……………20
 国土地理院……………130、132
 国内総生産(GDP)……………52、71
 穀物メジャー……………99
 国旗……………7、122
 国境……………6
 コーヒー(豆)……………56、85、
 102、112
 小麦……………26、32、50、59、67、
 72、83、98、112、124、
 175、257、272
 米……………26、31、50、56、58、
 86、175、204、226、228、
 254、256、271、273
 混合農業……………72

さ・サ

再開発……………209、241
 再生可能エネルギー……………75、103、
 125、155、157、261、281
 栽培漁業……………159、275
 さとうきび……………112、115、179
 砂漠……………28、32、48、
 60、82、121
 砂漠化……………83、86
 砂漠気候……………28、95
 サバナ……………83
 サバナ気候……………28、83
 サービス業……………160
 サヘル……………83
 三角州……………142
 産業の空洞化……………159
 サンゴ礁……………19、121、143、
 171、178
 三大都市圏……………152
 山地……………141
 サンペルト……………101
 山脈……………141

し・シ

シエスタ……………35
 シェールガス……………101
 潮目(潮境)……………21、143、
 258、275
 四季……………144
 時差……………16
 自助……………149
 地震……………146、149、203
 自然災害……………148
 持続可能な開発目標(SDGs)
 ………………巻頭1、91、232、284
 持続可能な社会……………155、284

自動車産業……57、100、190、
222、242
地場産業……216、228、229
島国……5
JICA 海外協力隊……87
じゃがいも……38、72、111、
272、275
州……3
重化学工業……159
住居……26、42
宗教……40、51、56、84
集積回路(IC)……177、216
重要文化財……208
儒教……54
縮尺……130
主食……26、50、56、
58、83、86
主題図……44
出生率……153
首都……238
省エネルギー……155
商業……160、161
少子化……52、122、153、161
少子高齢化……153、198、248
少数民族……77
情報格差……163
情報通信技術(ICT)……101、160、
195、198
情報通信技術(ICT)産業
……55、58、75、243
植民地……55、69、84、97、
110、122、205
食料自給率……73、158
シラス台地……174
人口ピラミッド……153
人口密度……51

す・ス

水力発電……154、281
図形表現図……44
スクール……30
ステップ気候……28
砂浜海岸……143
スラブ系……69
スラム……57、113

せ・セ

西岸海洋性気候……67、121
正教会……68、77
生産年齢人口……153
製糸業……226
精密機械工業……227
政令指定都市……152、241
世界自然遺産……178、236、277
世界地図……10、15
世界都市……239
世界の工場……52
世界複合遺産……120
世界文化遺産……189、209

石炭……53、58、74、100、
124、154、156、177、261
赤道……8、29
石油(製品)……60、156、190
石油化学工業……74、190
石油化学コンビナート……190
石油輸出国機構(OPEC)……60
接続水域……19
瀬戸内工業地域……190
先住民……110
先住民族……280
扇状地……142、226
先端技術産業……74、101、159、
216、232

そ・ソ

促成栽培……158、175、193

た・タ

第1次産業……158
大気汚染……53
大企業……207
第3次産業……158
大豆……98、112、257、273
台地……142
第2次産業……158
台風……144、147、171、
178、221
太平洋ベルト……159
大洋……2
太陽光(発電)……125、155、
182、216、261、281
大陸……2
大陸棚……143
大量生産・大量消費……102
大量生産方式……100
高潮……147、203
高床……30、36
多国籍企業……102
脱炭素社会……75、155、
157、281
多文化社会……123
ダム……148
ため池……187、203
タロイも……31
単作……228
暖流……21、143、275

ち・チ

地域おこし……194、198、229
地域区分……164
地球温暖化……77、103、114、
121、125、155、
156、211、275
地球儀……10
地球的課題……45、284
畜産……161、174
地形図……128、130、132
地図記号……130

地図帳……5、9、12、23
地中海式農業……72
地中海性気候……34、67、
95、121
地熱……155、173、261
地熱発電(所)……173、281
茶……59、85、174、224
昼間人口……238
中京工業地帯……223
中小企業……207
調査計画書……135
調査テーマ……129
調査方法……134
地理院地図(電子国土 Web)
……132
地理的な見方・考え方……巻頭 8

つ・ツ

対馬海流……21、143、171、275
津波……146、148、203、
253、264
梅雨……144、171
ツンドラ気候……29

て・テ

泥炭地……273
堤防……148、221
出稼ぎ……53、76、260
適地適作……98
鉄鉱石……58、74、100、113、
114、124、154、
177、190、222
電気機械(工業)……57、159、
177、242
てんさい……272、275
転作……257
伝統行事……254、257
伝統産業……229
伝統的工芸品……208、216、260
天然ガス……61、77、85、101、
125、155
天然ゴム……56

と・ト

東海工業地域……224
東京大都市圏……240
統計資料……5、128
統計地図……44
等高線……133
等時帯……17
等値線図……44
東南アジア諸国連合(ASEAN)
……57
東北地方太平洋沖地震(東日本大
震災)……巻頭 2、148、253、
261、264
とうもろこし……38、50、83、
98、111、257
特別区……23

都市化……51、221
都市圏……152
都市問題……198
都心……238
土石流……147、187
土地利用……128、133、138
ドットマップ……44
都道府県……22
都道府県庁所在地……23
奴隷……84、97、110
屯田兵……272

な・ナ

内陸国……5
名古屋大都市圏……223
なつめやし……32
7 地方区分……164
南海トラフ……148、203
難民……61、69、76

に・ニ

二期作……56、228
肉牛……98、112、124、175、
179、186
日系(人)……111、243
日本アルプス……141、220
二毛作……175、228
乳牛……72、124、257
ニュータウン……204、241

ね・ネ

ネイティブアメリカン……96
熱帯……28、30
熱帯雨林気候……28
熱帯林……30、56、83、
109、114
年少人口……153

の・ノ

濃霧……269

は・ハ

バイオ燃料……115
バイオマス……155、261
排他的経済水域……19
廃藩置県……22
パイプライン……60、77
白豪主義……122
ハザードマップ……149、269
畑作……50、272
バナナ……39、56、83、
85、112
ハリケーン……95
ハンブル……54
阪神・淡路大震災……286
阪神工業地帯……206
パンパ……109

ひ・ヒ

ヒスパニック...97, 99
非政府組織(NGO)...巻頭 1, 87
日付変更線...17
羊...32, 50, 83, 121, 124
ヒートアイランド現象...237
一人っ子政策...52
日干しれんが...33, 39
白夜...67
氷河...66, 109, 156
兵庫県南部地震...286
標準時...16
標準時子午線...16
氷雪気候...29
品種改良...59, 192
ヒンドゥー教...41, 51

ふ・フ

フィヨルド...65, 66
風力(発電)...125, 155, 261, 281
フェアトレード...86
フォッサマグナ...141
副都心...239
豚...37, 72, 174, 175
仏教...41, 51
ぶどう...34, 72, 83, 95, 124, 142, 226, 259
プランテーション...56, 112
プレート...140
プレーリー...94
プロテスタント...68
噴火...269
文献調査...134, 138

へ・へ

平野...142
平和記念都市...189
偏西風...67
変動帯...140, 146

ほ・ホ

貿易摩擦...159
棒グラフ...43
防災...148, 187, 253, 269
放牧...38, 98
ボーキサイト...124
牧畜...28, 67, 121
北洋漁業...274
北方領土...20
本州四国連絡橋...188
本初子午線...8
盆地...142

ま・マ

マオリ...123
マングローブ...178

み・ミ

みかん...192, 221

め・メ

銘柄米...228, 256
綿花...58, 97, 99, 222

も・モ

モータリゼーション...102
モノカルチャー経済...86, 112

や・ヤ

野外観察...136
野外調査(フィールドワーク)...134
夜間人口...238
焼畑農業...111
やませ...253, 256

ゆ・ユ

遊牧...28, 32, 50
輸送機械工業...159, 190, 222
Uターン...245
ユーロ...71

よ・ヨ

養蚕...226
養殖(業)...159, 193, 258, 275
抑制栽培...158, 225, 227
ヨーロッパ共同体(EC)...70
ヨーロッパ連合(EU)...70

ら・ラ

ライ麦...72
らくだ...32, 50, 82
酪農...67, 72, 274
ラテン系...69

り・リ

リアス海岸...143, 170, 193, 202, 253
リサイクル...155
利雪...271
略地図...12, 24
リャマ...38
流域面積...108
流氷...266, 269
領域...18
領海...18
領空...18
領土...18
りんご...259
輪作...272

る・ル

ルートマップ...135
ルール工業地域...74

れ・レ

レアメタル...61, 85, 155
冷害...147, 256

ろ・ロ

老年人口...153
6次産業化...巻頭 1, 160
露天掘り...113

地名 さくいん

あ・ア

赤石山脈...141, 220
明石市...16
英虞湾...211
浅間山...220
阿蘇山...170
アッサム地方...59
渥美半島...225
アパラチア山脈...94
アフリカ大陸...2, 14, 84, 85
アマゾン川...108, 111, 114, 115
アラビア半島...32, 48, 50
有明海...171
アルプス山脈...66, 72, 140
アンデス山脈...38, 108, 110, 113, 140

い・イ

石狩山地...268
石狩平野...268, 273
出雲大社...194
伊勢湾...222
今治市...191, 195
いわき市...261
磐田原...224
石見銀山...194
インダス川...48
インド洋...2, 48, 51, 225

う・ウ

上野村...245
有珠山...269
宇部市...191
ウラル山脈...3, 77
雲仙岳...170

え・エ

エチオピア高原...82
越後山脈...236
越後平野...221, 228
択捉島...20, 268

お・オ

奥羽山脈...252
大泉町...243
大阪(市)...152, 189, 202, 204
小笠原諸島...237
岡山市...188, 195
沖ノ島島...19
奥多摩...245
オーストラリア大陸...2, 120
尾瀬...245
女川町...253
尾道市...195
オホーツク海...15, 269, 274, 276
御嶽山...220

か・カ

鹿児島市...172
笠野原...174
金沢(市)...229
鎌倉市...151
上勝町...198
神山町...198
樺太(サハリン)...268
カリブ海...94
軽井沢町...221
川崎市...241
韓国...15, 21, 37, 51, 54, 125
ガンジス川...48, 50, 58
関東山地...236
関東平野...236, 244

き・キ

紀伊山地...202, 210
紀伊半島...203
木曾川...220
木曾山脈...141, 220
北アメリカ大陸...2, 34, 84, 94, 100
北上高地...252, 257
北上市...260
北九州(市)...177, 182
北朝鮮...55
北見盆地...272
ギニア湾岸...83
九州山地...170
京都(市)...22, 202, 204, 208, 216
極東...15, 77
霧島山...170
キリマンジャロ山...82

く・ク

九十九里浜...236
下松市...190
国後島...20

熊本平野……………170、175
倉敷市……………190
グリーンランド……………109
グレートプレーンズ……………94、98
黒部川……………220

け・け

ケベック州……………97

こ・こ

黄河……………48
高知平野……………192
甲府盆地……………220、226
神戸市……………189、202、204、285
港北ニュータウン……………241
郡山市……………261
五大湖……………95、99、100
コートジボワール……………85
コロンビア……………6、112
コンゴ盆地……………83
根釧台地……………268、274

さ・さ

さいたま市……………241
さいたま新都心……………240
サウジアラビア……………60、61
境港市……………194
相模原市……………241
桜島……………172
札幌(市)……………193、270、272
鯖江市……………229
サハラ砂漠……………82、84
サヘル……………83
山陰……………164、186
三本木原……………257
三陸海岸……………258

し・し

四国山地……………145、186、195
色丹島……………20
信濃川……………220
シベリア……………36、48
志摩半島……………202
下総台地……………236
斜里町……………275
周南市……………190
庄内平野……………252、256
白神山地……………252
シリコンバレー……………101
知床半島……………268

す・ス

スカンディナヴィア半島……………66
諏訪盆地……………227

せ・セ

瀬戸内……………145、147、186、
188、192、195

瀬戸市……………223
瀬戸内海……………186、188、190、
192、195

尖閣諸島……………21
仙台(市)……………254

た・タ

大西洋……………2、66、95
大山……………186
太平洋……………2、48、95、108、
120、140、144
台湾……………259
高松市……………188
滝沢市……………254
竹島……………20、21
多治見市……………223

ち・チ

地中海……………66、82
千葉市……………241
チベット高原……………48
中央アジア……………41、48、51、60
中央高地……………220、221、226
中央平原……………94
中国……………14、21、50、52、56、
86、101、122、124
中国山地……………145、186、
195、202
中東……………15
鳥海山……………252
長江……………48
朝鮮半島……………41、51、54、205
千代田区……………238

つ・ツ

津軽平野……………259
筑紫平野……………170、175
燕市……………228
孺恋村……………244
津和野町……………194

て・テ

デカン高原……………59
天竜川……………220、224

と・ト

東海……………221、223、225
東海市……………222
東京湾……………236、242
東南アジア……………3、26、41、48、
50、56、122
遠野市……………257
十勝岳……………268
十勝平野……………268、272、274
徳島市……………189
鳥取砂丘……………194
利根川……………236
豊田市……………222

十和田湖……………252

な・ナ

ナイジェリア……………85
ナイル川……………82、108
長野盆地……………220、226
名古屋(市)……………152、222
奈良(市)……………208
南極(大陸)……………2、109
南西諸島……………145、170、178

に・ニ

新居浜市……………190
西アジア……………15、41、48、50、
60、154
西インド諸島……………94、97
ニセコ町……………276
日光(市)……………245
日本アルプス……………141、220
日本海……………15、20、77、144
ニューヨーク……………10、96、239

ね・ネ

練馬区……………128

の・ノ

濃尾平野……………220、223
野辺山原……………227

は・ハ

萩市……………194
パタゴニア……………109
八戸(市)……………258
八甲田山……………252
歯舞群島……………20
浜松市……………224、232
磐梯山……………252
パンパ……………109、112

ひ・ヒ

東アジア……………3、48、50
東大阪市……………207
日高山脈……………268
飛騨山脈……………141、220
ヒマラヤ山脈……………48、140
姫路市……………209
広島(市)……………189、190、195
琵琶湖……………202、204

ふ・フ

福岡市……………176
富士山……………220、224、236
富士市……………224
プレーリー……………94
フロリダ半島……………95

へ・ヘ

ベネツィア……………67

ペルシア湾……………60

ほ・ホ

房総半島……………237、244
北陸……………158、221、228
北海……………67、72
本州……………18、187、220、252

ま・マ

牧ノ原……………224
幕張新都心……………240
松江(市)……………194
松本(市)……………227

み・ミ

ミシシッピ川……………94
水俣市……………177
南アジア……………3、48、50、58
南アフリカ共和国……………85
南アメリカ大陸……………2、38
南四国……………186、188、192
宮古市……………264
宮崎平野……………171、175

む・ム

陸奥湾……………258

め・メ

メキシコ湾……………94

も・モ

盛岡市……………257

や・ヤ

八尾市……………207
屋久島……………173
山形盆地……………252、259

ゆ・ユ

ユーラシア大陸……………2、15、48、
66、140

よ・ヨ

横浜市……………241
吉野川……………186
四日市市……………222
淀川……………202、204

ら・ラ

ライン川……………66

ろ・ロ

ロシア……………5、16、20、68、77
ロッキー山脈……………94、140

わ・ワ

若狭湾……………202

監修者

加賀美 雅 弘 東京学芸大学名誉教授
米 田 豊 兵庫教育大学名誉教授
志 村 喬 上越教育大学教授
吉 田 剛 宮城教育大学教授

著者

池 下 誠 東京都立中学校元教諭
池 田 康 二 東京都立中学校元教諭
梅 田 克 樹 千葉大学准教授
漆 間 浩 一 鎌倉女子大学教授
王 子 明 紀 兵庫県三田市立ゆりのき台中学校教頭
大 山 修 一 総合地球環境学研究所教授
大 呂 興 平 大阪大学准教授
小 岩 直 人 弘前大学教授
小 近 泰 夫 京都大学教授
小 藤 章 法政大学教授
阪 上 弘 彬 千葉大学准教授
立 石 昌 文 福岡県立中学校元教諭
土 屋 純 関西大学教授
堤 純 筑波大学教授
永 田 忠 道 広島大学教授
中 野 英 水 東京都板橋区立高島第三中学校副校長
仁 平 尊 明 立教大学教授
武 平 忠 彦 立教大学教授
山 本 葉 月 東京都立立川国際中等教育学校主任教諭
渡 邊 智 紀 お茶の水女子大学附属中学校教諭
株式会社帝国書院

編集委員

赤 坂 寅 夫 東京都立中学校元校長
井 上 昌 善 愛媛大学准教授
宇 野 彰 人 東京都立中学校元校長
梅 津 正 美 鳴門教育大学理事・副学長
江 口 勇 治 筑波大学名誉教授
江 篤 原 進 愛媛大学教授
佐 野 金 吾 東京家政学院中学校・高等学校校長
土 屋 武 志 愛知教育大学名誉教授
濱 野 清 兵庫教育大学教授
松 岡 尚 敏 宮城教育大学学長
吉 村 功 太郎 宮崎大学教授

編集協力者

赤 井 範 子 京都市教育委員会指導主事
泉 宮 一 喜 東京学芸大学附属小金井中学校教諭
井 上 弘 毅 神奈川県横浜国立大学中学校長
井 寄 芳 春 大阪府立田辺中学校校長
植 田 純 生 徳島県立中学校元教諭
荻 原 拓 長 長野県安曇野市立堀金中学校教諭
川 中 子 靖 栃木県宇都宮市立横川中学校教諭
菊 池 徹 神奈川県横浜国立大学附属中学校総括教諭
岸 紀 洲 谷 浩 新潟大学附属長岡中学校教頭
木 下 浩 兵庫県神戸市立御影中学校校長
木 佐 藤 子 愛 志 京都府舞鶴市立白糸中学校教頭
七 里 広 虎 宮城県仙台市立第一中学校教諭
島 津 史 久 滋賀県草津市立老上中学校教諭
高 橋 範 正 静岡県浜松市立東部中学校教諭
高 山 正 樹 香川大学教育学部附属高松中学校教諭
山形県山形市立第六中学校教諭
田 村 俊 司 静岡県立中学校元教諭
橋 本 一 秋 祐 埼玉県新座市立第五中学校教諭
樋 口 大 裕 三重県四日市市立橋北中学校教頭
平 宗 像 人 玲 弘 コロポックル学びの家
渡 邊 康 弘 パナマ日本人学校校長
福島県立中学校元校長

特別支援教育に関する監修・校閲者

柏 倉 秀 克 桜花学園大学教授
丹 治 達 義 筑波大学附属視覚特別支援学校教諭

防災教育に関する監修・校閲者

矢 守 克 也 京都大学教授

写真・資料・イラスト提供

旭川市博物館/朝日新聞社/アフロ/尼崎市立歴史博物館/アマゾンジャパン/アマナイメージズ/池田康二/石川県/イタリヤ中央銀行/今治タオル工業組合/イメージマート/いりどり/内田真弓/宇都宮市/欧州委員会/大阪府/大阪府立環境農林水産総合研究所/大船渡市立綾里小学校/東海新報社/小笠原/オーストリア中央銀行/海上保安庁/鹿児島県観光連盟/鹿児島読売テレビ/亀田製菓/川崎優子/北九州市/木下真一郎/京セラ/共同通信社/熊本日日新聞社/クリック・アンド・リバー社/黒澤達矢/グッテイイメージズ/甲州市くぬぎ園/河野写真室/神戸市観光園芸協会/神戸新聞社/国土地理院/作田金銀製箔/札幌市/三王2自治会/時事通信フォト/鳥根県竹島資料室/新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)/川澄・小林研二写真事務所/鹿島建設/新華社/鈴木盛久/アフロ/スベイン/中央銀行/第一航空/駐日欧州委員会代表部/©European Union, 1995-2023/©手塚プロダクション/ドイツ中央銀行/東海大学情報技術センター(TRIC)/東京スポーツ/東京大学宇宙線研究所神岡宇宙線粒子研究施設/東北経済産業局/東洋経済/都市構造可視化推進機構/トヨタ自動車/長野県NPOセンター/長浜市立ひびお中学校/中村藍子/西日本新聞社/日経印刷/日本製鉄株式会社九州製鉄所/日本特殊陶業/パナソニック/ハードロック工業/長谷川均/浜松ホトニクス/日立製作所鉄道ビジネスユニット/人と防災未来センター/広島県東部建設事務所/三原支所/フェアトレード・ラベル・ジャパン/フォトライブラリー/福岡市/フランス中央銀行/文化印刷/北海道大学附属図書館/毎日新聞社/マスコ/まるせい果樹園/三重県林業研究所 アカデミー運営課/山下暢之/ヤマハ/ユニフォトプレス/吉野かわかみ社中/四日市市教育委員会/四日市市立橋北中学校/読売新聞/ロイター/AFP/WAA/AP/Blue Commons Japan/Cynet Photo/ Destination NSW/HySTRA/J-POWER/JICA/JR九州/JR四国/NASA/PIXTA/PPS 通信社/UBE/U.S Custom Harvesters/https://www.un.org/sustainabledevelopment/ The content of this publication has not been approved by the United Nations and does not reflect the views of the United Nations or its officials or Member States

地形図

本書に掲載した地形図は、国土交通省国土地理院発行の、2.5万分の1、5万分の1の地形図を使用したものである。

レイアウト・デザイン

アイワード/加藤文明社/テキステッド

表紙デザイン

加藤文明社

表紙写真

表紙紙 (上段左より) インドネシアの市場(フロレス島)/山岳岳と観光列車「ななつ星 in 九州」(大分県山布市)/マチュピチュ遺跡(ペルー、クスコ近郊)/ラベンダー畑を眺む観光客(北海道中富良野町)/食事の様子(スペイン、マヨルカ島)/提灯が輝く「秋田卒痘まつり」(秋田県秋田市)/航空機の部品を専用貨物機に積み込む様子(ドイツ、ブレーメン)
裏表紙 コーヒー豆を選別する人々(エチオピア)

※先生方へ

本書には、地震や火山、大雨などにより発生した自然災害の写真に掲載しております。ご指導の際にはご留意いただきますようお願いいたします。

社会科 中学生の地理

世界の姿と日本の国土

定価 文部科学大臣が認可し官報で告示した定価

(上記の定価は、各教科書取次供給所に表示します。)

令和6年3月22日 文部科学省 検定済

令和7年1月10日 印刷

令和7年1月20日 発行

著 者 加賀美 雅弘 ほか24名(上記)

発 行 者 株式会社 帝国書院 東京都千代田区神田神保町3-29
代表者 佐藤 清

印 刷 者 株式会社 加藤文明社 東京都千代田区神田三崎町2-15-6
代表者 加藤 文男

46 帝国 地理 046-72

発行所

株式会社

帝国書院

振替口座 00180-7-67014 番

電話 東京 03 (3262) 4795 (代)